

公立推薦受検、私立一般受験へ

来週10日(火)は公立高校の自己推薦入試があります。また、私立高校の一般入試の本番です。誰でも不安がだんだん大きくなるのは当然です。そういう時こそ、自分が今まで努力してきたことを信じ、多くの人に支えられていることを忘れず、落ち着いて試験に臨みましょう。

<2月の進路に関する主な日程> (※入試日に試験のない人は、登校になります。)

日	曜日	内 容
10	火	公立高校 自己推薦入試日(面接等) 自己推薦受検生徒の受検本番です!
12	木	公立高校 出願変更状況の発表(10:00 Web掲載) 出願変更後の出願倍率が発表されます。まだ最終倍率ではありません。
13	金	私立高校 一般入試A日程下見日 全員4時間目終了後下校、給食はありません。
14	土	私立高校 一般入試A日程 入試日(1日目) 私立A日程の受験本番! 受験のない人は登校、3時間目終了後下校。
16	月	私立高校 一般入試B日程下見日 全員4時間目終了後下校、給食はありません。
17	火	私立高校 一般入試B日程 入試日(1日目) 私立B日程の受験本番! 受験のない人は登校、6時間目終了後下校、給食があります。
18	水	公立高校 推薦合格内定発表(この日までに通知が中学校に来ます) ※通知を受理後、合格内定者は教育委員会のホームページから 『入学確約書』をダウンロードし、必要事項を記入後、中学校 へ次の登校日に提出(24日(火)16:00までに高校へ中学校から提出。) ※合格内定せず再出願する場合、再出願書類を19日(木)~24日 (火)16:00までに提出(高校への手続きは保護者の方にお願い いたします)再出願オンライン入力受付は18日(水)から開始
24	火	公立高校 16:00 推薦合格内定者入学確約書提出締切。再出願手続締切
3/2	月	公立高校 再出願後の出願状況の発表(11:00 Web掲載) 最終の出願倍率が発表されます。
		私立高校は各校の日程で順次合格が発表されます。

公立高校と私立高校の動きが、複雑に入り組んでいます。自分に関係のあることはしっかり確認し、入試準備や入試後の手続きをしっかり行うようにしてください。2月が終わると、すぐに公立高校一般入試日となります!卒業までも残りわずかですから、毎日を大切に過ごしてください。

<私立高校一般入試の下見について>

試験会場の公開が行われない高校は、札幌光星高等学校、藤女子高等学校です。
今後、高校のホームページやWeb出願の際に使用したアドレスにメールで入試に
係るお知らせがあるかもしれませんので、定期的に確認してください。

【保護者の皆様へ】

気を付けていても体調を崩してしまうことがあるとは言えません。体調不良等を含め心配なことがありましたら中学校へご連絡ください。高校との連絡は中学校を通して行うことになっていますので、早急に中学校に連絡していただきますよう重ねてお願ひいたします(入試当日は朝7:00から電話対応が可能です)。

※ 裏面もあります。

●私立高校入試に向けて●

- ①受験する高校の募集要項や受験票、高校から送られたメールをもう一度よく読んでください。また、保護者の方にも目を通してもらってください。実施時間(集合時間)、筆記用具の指定(鉛筆等)、定規・コンパスの必要(または使用を認めない)、腕時計が必要(会場に時計がない場合)、上靴や昼食が必要かどうか、受験会場がどこなのか(高校以外の会場で試験が行われる高校もあり)などをよく確認してください。
- ②「入試に備えて」(注意事項などが書いてある冊子)も、改めてしっかりと確認しておきましょう。特に受験番号は必ず「入試に備えて」表紙に記入し、控えておいてください。また、保護者の方にも受験番号は知らせてください。
- ③高校が下見を設定する場合、時間はほとんどが午後2時~4時です(一部異なる高校もあり)。終了時刻は会場から出なければならない時刻です。余裕をもって行きましょう。下見には受験票を持参してください。諸連絡が掲示される場合もありますので、連絡内容は必ずメモをとりましょう。
- ④下見を実施しない高校が複数校ありますが、**土日や受験前日**(中学校は午前授業)に、**受験当日と同じ行き方で一度は実際に受験会場へ行きましょう**(体調に不安を感じる等の場合、下見に行くかどうかはご家庭で相談してください)。駅の出口やバス停、費用、道順(目印)、移動にかかる時間などを確認します。地下鉄やバスは時刻表から当日使う時間帯の便のものをいくつかメモしておきましょう(Webで検索も可)。注意したいのは、入試当日は朝のラッシュ時で、冬道であることからも**下見時よりも時間が余計にかかる**ことです。時間に余裕をもって行動しましょう。千何百人の受験生が地下鉄やバスを利用し、非常に混雑します(乗車時は列になる、降車優先、ドア前に立たない、リュックは体の前で持つなどのマナーを心がけて)。
- ※特に友達との待ち合わせは、時間になんでも来ない場合は先に行く約束をすること。また**人数が多いと大声で話しがち**です。ここでも周囲へのマナーを意識して行動してください。数年前には大騒ぎをしていて高校の近隣住民の方からマナーの悪さを注意された生徒がいたそうです。必要な確認が済んだら速やかに帰宅して翌日の試験に備えましょう。
- ⑤面接試験の有無に関わらず、**入試当日も下見日もしっかりした身なりや態度で臨みましょう**。身なりは進路用写真を撮った時と同様に考えるとよいです。ボタンはしっかりと留めていますか? 汚れやシワ、ズボンやスカートの裾のほつれなどはありませんか? 頭の先(頭髪)から手の先(ツメ)、足の先(靴下・靴)まで、前日までにしっかり確認しましょう。良い状態かどうかは「**社会一般的(客観的)にどうか**」という視点で考えて確認しましょう。

【携帯電話について】

《私立高校の場合》

- ・令和8年度入試から、A日程、B日程のすべての高校で携帯電話の持ち込みが認められるようになりました。(下見も含めて、1月入試、2月入試)
- ・「**試験会場に入る前に電源を切り、試験が終了し、試験会場を出るまで電源を入れない**」こととなっています。高校から送られてきたメールや募集要項、高校から配付されたプリントなども確認してください。

《公立高校の場合》

- ・**携帯電話(スマートフォンを含む)、ウェアラブル端末(スマートウォッチを含む)等、学力検査の公正を損なう恐れのあるものの持ち込みは認められていません。**